



あなたの「認知症観」を一緒にアップデートしませんか？

「認知症サポーター養成講座」のご案内

あと1年後（2025年）には、**65歳以上の約5人に1人が認知症**であると言われており、認知症は身近な病気になっています。あなたや、あなたの大切な人が、もし「認知症」になったら…どのように接し、対応すればよいのでしょうか？

認知症になっても、周囲の正しい理解や支援があれば、当事者は自分らしさを保ちながら、穏やかに地域で暮らしていくことができます。今後の備えや、対応力を身に着けるためにも、ぜひ一緒に学びませんか？

里庄町では、認知症についての理解を深め、安心して暮らせるまちづくりを推進していくため、下記のとおり、「認知症サポーター養成講座」を開催します。

<日時> **令和6年9月12日（木） 13:30~15:30**

<場所> 里庄町健康福祉センター 2階

<内容> 認知症とは（病気について、本人・家族の気持ち）
認知症の方への接し方のポイント、認知症サポーターとは、等

<申し込み方法> **9月6日（金）**までに、下記へ申込書をご持参いただくか、お電話・FAXにてお申し込み下さい。

「認知症サポーター」とは？

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する**応援者**です。何か特別なことをするのではなく、自分のできる範囲で活動をします。

※過去に受講した方でも受講OK！ 町内在住・在勤の方はぜひご参加ください！



<申し込み・問い合わせ先>

里庄町 健康福祉課 電話：0865-64-7232

FAX：0865-64-7236

切りとり線

令和6年9月12日（木）開催 認知症サポーター養成講座 申込書 締切：**9/6(金)**

氏名	電話番号		
住所	里庄町	生年月日	年 月 日
(※町外の方は市町村名からご記入ください。)			
※今までに認知症サポーター養成講座を受けたことがありますか。(有・無)			
※所属している組織、ボランティア団体、住民組織等がありましたらご記入下さい。			
【組織等団体名：			



世界アルツハイマーデー

(認知症の日)

共に生き
ともに歩もう
認知症

9.21
Alzheimer's
World
Day 2024



デイサービス「はっぴい」の利用者の皆さんとミカン農家の仕事に汗を流す山中さん

高知県の山中しのぶさん（写真右）は、41歳で若年性アルツハイマー型認知症の診断。国内外でメッセージを発信し、利用者が働くデイサービス「はっぴい」を運営。認知症への理解を深める活動や講演など、活躍中です。

公益社団法人
認知症の人と家族の会



alzheimer.or.jp



fb.com/kazokunokai



@kazokunokai

〔認知症の電話相談〕
(平日10時～15時)



0120-294-456

携帯・スマホからは

050-5358-6578 (通話有料)

Eisai エーザイ株式会社

Lilly 日本イーライリリー株式会社



認知症フォーラム.com
https://www.nincho-forum.com



SOMPO

Biogen バイオジェン・ジャパン株式会社



国際アルツハイマー病協会提唱

後援/厚生労働省